

加盟員各位

2021年8月26日
全国高校生中学生オリエンテーリング連盟
全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会委員会

第35回大会が中止となった場合の対応について

この頃、新型コロナウイルス感染症及びそれに関連する社会情勢が変化しており、第35回大会の開催も予断を許さない状況となっております。

これに関し、第35回大会の開催判断は実行委員会が行いますが、もし中止となった場合の代替大会の有無等に関して、大筋の方針を下記の通りといたします。

詳細な検討経緯に関しましては、別紙にてご案内申し上げます。

なお、この検討は現在の状況に基づいた計画であり、状況の変化があれば変更する場合があります。

記

- 1 日程 2022年3月後半に1日で開催
個人競技を行い、団体競技は合算により表彰を行う。
- 2 開催地 今後検討する
- 3 宿泊斡旋 実施しない
宿泊斡旋をしなくても支障のないように配慮する予定である。
- 4 出場資格 選考に関しては今後検討する

以上

別紙

第 35 回大会が中止となった場合の対応についての検討経緯

基本方針：過去に少額の剰余金が発生したものを積み立てることにより、赤字発生時の補填金とすることができるようしていたが、昨年度、本年度と黒字開催が難しく、財務的な余裕はなくなってきている。このため、代替大会においては赤字を最小限度に留めることが求められ、これを基本方針とする。なお、現行の実行委員会がそのまま継続し春期に大会を開催することは困難であり、形態は検討中であるが再組織をする予定である。

日程について：11月(駒ヶ根での短期延期)、冬期、春期の別に検討した。短期延期は調整が困難なことから、状況の改善が見込めないことから忌避した。冬期も同様に状況の決定的な改善が見込めないこと及び年末年始は行事も多いことなどから忌避した。春期は十分な準備期間を確保できるほか、ワクチン接種も一巡しある程度安定した情勢下で開催できる可能性が期待できることからこれを選択した。3月後半に限定したのは他のオリエンテーリング競技会との兼ね合いからである。

日程調整を省略したことについて：現実的に開催可能な日程が他に存在しないこと、大規模行事が少なく、他の競技でも全国大会が開催される時期であり、学校側の調整が比較的容易であることが推察されることなどから、事務負担の緩和のため日程調整は実施しなかった。

1日で開催することについて：感染リスク軽減及び赤字軽減の観点からコンパクトに開催するのが望ましいこと、及び運営者の確保が難航することが見込まれることから判断した。

宿泊斡旋について：宿泊施設の確保は基本的には参加者側で完結できる行為である上、1日に短縮することによりその制約も緩和されることから、実施しないこととした。

以上